

平成 25 年 2 月 12 日に日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の契約署名式がイブラヒモフ・ギョイチャイ地区行政局第一副知事とヘレワード・UNICEF アゼルバイジャン代表の立会いのもとで実施されました。

「ギョイチャイ市学校衛生改善計画」 （供与金額 122,513 米ドル）

概要：ギョイチャイ市の公立学校である寄宿学校と第 6 学校の衛生環境を改善する。

- ① 各校に男女別棟、各和式 6 基（内教師用 2）洋式 2 基計 16 基のトイレ、男女各 5 台の洗面台（内教師用 1）及び水タンク 1 基を設けた衛生施設（計 84 m²）を新規に建設する。
- ② 寄宿学校に新規に 3 個室及び更衣室で構成されたシャワー施設（計 23 m²）を建設する。
- ③ 我が国の支援により改善された衛生環境の維持管理と衛生に関する意識啓発のため、ユニセフ・アゼルバイジャンが公衆衛生教育を実施する。

契約署名式
の様子

